

# 明日へつなげる岐阜市の自然

自然ふれあい活動支援ワークショップ 第51号 平成20年1月発行

## ○はじめに

岐阜市には、金華山、長良川をはじめとした誇るべき自然環境が多くあります。その一方、生活環境の変化、生活基盤を支える様々な整備により、貴重な自然環境が減少しているのもまた事実です。

このような状況の中、岐阜市の素晴らしい自然を市民・地域共有の財産として次世代へと引き継ぐため **市民と行政の協働による「自然ふれあい活動」**に取り組みます！！



## 山県北野地区 三輪中学校による里山整備

(10月28日・11月16日、30日・12月1日、7日、14日・1月16日、17日)  
・3年目に突入した山県北野地区の里山整備活動

## ○3年目に突入した山県北野地区の里山整備活動

平成17年度から始まった山県北野地域の里山整備活動も今年度で3年目を迎えました。三輪中学校における里山整備活動は、徐々にではありますが広がりを見せています。その一つが、三輪北小学校で開催している「いいいも祭り」への薪の提供です。中学生が日頃取り組んでいる里山整備活動のノウハウを活かして、薪の提供し、地域のお祭りに貢献しています。

また、岐阜伊奈波ライオンズクラブの支援により、薪ストーブを学校に導入したことで、里山整備活動で発生した伐採木も、有効に活用することができるようになりました。宿泊合宿時の飯盒炊飯も、活動で得られた薪を利用しています。この様に伐採木を様々な活用することで、**自然環境の保全と併せ、エネルギーについて考えたり、地域にも貢献**することができました。



毎年恒例!  
いいいも祭りに提供する薪集め



みんなで切株の年輪数え!!



手入れされていなかった人工林や  
害虫被害にあった大木も伐採して  
里山の整備を進めました!





先生達も自ら整備活動を実践して、地域の里山保全に努めています。

昨年伐採した木を薪にして、お昼ご飯を炊きます。美味しく炊けたかな？

伐採木を搬出して薪にすることで、林内の景観も徐々に改善されてきました。



薪割りにも挑戦。初めはおっかなびっくりでしたが、指導を受け、ちゃんと割れるようになりました。

このような活動を軸に、今年度の整備活動では、ステップアップとして、カシノナガキクイムシの被害にあった樹木の伐採除去や伐採木の薪割りに挑戦しました。

近年、カシノナガキクイムシによるカシやナラの木の枯死被害は拡大傾向にあり、この山県北野地域においても、その被害が見られます。指導者の方には、今なぜこのような被害が広がっているのか、ということを通して里山の現状を説明して頂くとともに、枯死した樹木の伐採除去を行いました。

また、斧を使った薪割り体験は、殆どの生徒が初めてです。どのように斧を使ってよいのかわからない中、専門家の指導を受け、おっかなびっくり挑戦しました。指導を受け体験することで、生徒たちも徐々に安全に薪割りができるようになり、中には指導者も顔負けの、驚くべき薪割りセンスの持ち主も現れました。このように、毎年少しずつでも活動の幅を広げていけると、この里山整備活動がより有意義かつ楽しいものになっていきそうです。

## ○おわりに

3年間活動を継続することで、整備を実施してきた森の環境も景観も大きく変化してきました。この春には日当が差し込むようになった林内で、新たな植物の芽吹きも見られるのではないかと期待しています。

## 岐阜市自然ふれあい活動に関する問い合わせ

岐阜市 人・自然共生部 自然環境室 担当：吉村

TEL：058-265-4141（内線：6452） FAX：058-267-1374

E-mail：shizen@city.gifu.gifu.jp

自然環境室 HP アドレス：http://www.city.gifu.lg.jp/c/12050000/12050000.html